

社会保険加入確認など要望が実現・前進!

東京ビル政連

東京ビルメンテナンス政治連盟
 発行責任者 梶山 龍 誠
 〒116-0013
 東京都荒川区西日暮里 5-12-5
 ビルメンテナンス会館
 TEL 03-3805-2950

令和5年事業・決算報告を承認

東京ビル政連は2月27日、ビルメンテナンス会館において第20回評議員会を開催して、「令和5年事業報告承認の件」と「令和5年決算承認の件」を審議、両議案を全会一致で承認した。また、令和6年の運動方針・事業計画、予算を報告、機関紙購読料の変更についても説明が行われた。



梶山理事長

評議員会冒頭挨拶を述べる梶山理事長

第20回評議員会開催

議長選出までは高橋誠事務局長が進行役を務め、評議員会の定足数、会場への出席者委任状提出者、議決権行使書の提出者を挙げて「本評議員会は有効に成立」と宣言。続いて議長に株式会社サイオの井ヶ田伸宏常務取締役を選出。議事録署名人には、井ヶ田議長のほか株式会社オチューの平野謙二常務取締役が選出された。

議長選出までは高橋誠事務局長が進行役を務め、評議員会の定足数、会場への出席者委任状提出者、議決権行使書の提出者を挙げて「本評議員会は有効に成立」と宣言。続いて議長に株式会社サイオの井ヶ田伸宏常務取締役を選出。議事録署名人には、井ヶ田議長のほか株式会社オチューの平野謙二常務取締役が選出された。

象とした確認を行うことになり、要望が実現しております。また、ゼロ都債の活用拡大によって準備契約の前倒しが行われ、要望は着実に前進しております」と強調。ただし、「ゼロ都債の総合評価案件への活用拡大や障害者雇用モデル入札案件の仕様の適正化など、まだ未達の要望もございますので、引き続き要望活動を進めてまいります」と課題も挙げた。

関係諸法令等の改正に関する運動では、令和5年10月4日、自由民主党東京都支部連

令和6年運動方針・事業計画

【運動方針】

1 ビルメンテナンスに係る関係諸法令及び税制改正等について、ビルメンテナンス業の発展を促進させるため、ビルメンテナンス業の利益に資するよう適切な運動を行う。

2 東京都議会自由民主党ビルメンテナンス業振興政策研究会及び東京都地域選出の国会議員との連携を密にし、東京都及び全国に対する要望活動を行う。

3 東京都各種団体協議会・全国ビルメンテナンス政治連盟等との情報交換を行い、共通の課題については、連携して運動を進める。

【事業計画】

1 東京協会との連携のもとに、東京都議会自由民主党ビルメンテナンス業振興政策研究会と協同し、東京都所有の建築物の維持管理について、都が必要なる措置等を講じるよう、粘り強い対応を図る。

2 入札制度、税制改正、労働諸問題及び障がい者雇用等の諸課題の解決に向け、国会議員、各政党都連への働きかけを行うとともに、全国ビルメンテナンス政治連盟と連携し、要求実現のために活動する。

3 東京都議会自由民主党ビルメンテナンス業振興政策研究会及び国会のビルメンテナンス議員連盟に所属する議員をはじめ、ビルメンテナンス業界の理解者である議員・議員候補者の支援活動を行う。

4 機関紙「東京ビル政連」を年4回発行し、東京政連の活動状況の周知を図る。また、ホームページにより、ビルメンテナンスに関する行政情報などを迅速かつ的確に会員に情報提供するとともに、会員外へも活動を周知することで会員増を図る。

令和6年収支予算 (令和6年1月1日から令和6年12月31日まで)

項目	金額	備考
I 収入の総額	33,509,722	
1 前年からの繰越額	19,549,722	
2 本年の収入額	13,960,000	
(1) 機関紙購読料等の事業収入	13,940,000	機関紙購読料毎号7,500円(税込)、機関紙広告掲載料
(2) その他の収入	20,000	新年賀詞交歓会お祝い
II 支出の総額	15,494,000	
1 経常経費の合計	2,643,000	
(1) 事務委託諸費	1,834,000	協会への事務委託費用
(2) 備品・消耗品費	297,000	事務用品・パソコン使用料等協会への分担費用
(3) 事務所費等	512,000	賃借料・電話使用料等協会への分担費用
2 政治活動費の合計	12,051,000	
(1) 組織活動費	8,720,000	全政連分担金6,114,000円、理事会・評議員会開催費、パーティー券購入、新年賀詞交歓会等
(2) 選挙関係費	1,100,000	選挙対策費
(3) 広報活動費	2,231,000	機関紙制作費・ホームページ関係費
3 その他の支出	800,000	令和5年下半期会計賦課消費税、令和6年中間消費税
翌年への繰越額	18,015,722	



審議事項に挙手で賛意を示す評議員



横田幹事長

提案説明をする横田幹事長



議長を務めた井ヶ田評議員

とを説明。大村清保監事が、令和6年1月26日に会計及び業務の監査を行った結果、「決算報告書は、会計帳簿の記載金額と一致し、当政治連盟の財政状況を正しく示している」「財政状況は健全である」と認めます」と報告。

井ヶ田議長が一括して意見や質問を求めたあと採決に移り、両議案とも全会一致で承認された。

報告事項は「令和6年運動方針・事業計画」と「令和6年予算」の2つ。井ヶ田議長が「運動方針・事業計画と予算は理事会に決定権限が移されておりますので、本評議員会では報告事項となります」と説明した後、運動方針・事業計画は横田幹事長が担当、予算については坂野会計責任者が担当して報告を行った。

このほか「その他」として、梶山理事長が「機関紙購読料の変更」について説明。昨年の第69回全政連評議員会において都道府県政連への分担金